



# 学校だより

川越市立山田中学校

令和5年11月1日 発行

## 学校教育目標『人を尊び 本気で学び たくましく』

～ふるさと川越山田に自信と誇りを持てる生徒の育成～

### 合唱祭後のみなさんへ

校長 守岡 信一

10月27日に校内合唱祭を行いました。合唱はクラスの団結の結晶のようなものです。どのクラスの合唱にも熱い想いが感じられて感動しました。山中生の素晴らしさ、可能性の大きさを改めて感じています。そこで、さらなる成長を期待して、今後に生かしてほしいことを以下に3つ記します。一人一人が自分に置き換えて考えてほしいと思います。

1つ目は「自分の力を人のために役立てる」ということです。相対性理論で有名な物理学者のアインシュタインは、人間はなぜ生きているのかという問いに、「お互いに奉仕し合うために生きている」という言葉を残しました。合唱祭で、自分のためではなく、クラスのために頑張る山中生がたくさんいました。「助けてもらってありがたい」「人のために少しでも力になれてうれしい」そんな経験の積み重ねが「幸せを実感できる人」に成長させてくれます。物や便利さの中だけで幸せにはなれません。自分の力を人のために役立てることに、楽しさ、生きがいを見いだしてほしいと思います。

2つ目は「5分後の未来を変える」ということです。「人生は習慣である」と言われます。未来はすでに決まっていて、変えられないもの（運命）だと考えがちです。しかし、自分の生き方は自分で変えることができます。頑張ろうと努力すること、怠けようとするのも自分です。先のことを考え過ぎて不安になり行動できないようであれば、まず、5分後の自分の未来を変えるつもりで行動してみましょう。このわずか数分の積み重ね、その生活習慣こそが自分の人生になるのです。

3つ目は「苦労が成長を助ける」ということです。私たちが何か新しく挑戦をするときに、失敗はバネ、力となり、自分の味方になってくれます。「経験は宝」です。これからいよいよ冬を迎え、3年生は受験を意識する頃ですが、どんなことでも、必ず自分のためになると信じて、力強く突き進んでほしいと願っています。素晴らしい合唱をありがとう！！ これからも山中生の輝く姿を楽しみにしています。

●お知らせ● 新しい職員が2名着任します。どうぞよろしくお願ひします。

(紙面のみの掲載)